

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 1 区分
 【発行日】平成 19 年 7 月 19 日 (2007.7.19)

【公開番号】特開 2006-25667 (P2006-25667A)
 【公開日】平成 18 年 2 月 2 日 (2006.2.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-005
 【出願番号】特願 2004-207567 (P2004-207567)
 【国際特許分類】

A 0 1 G 13/02 (2006.01)

A 0 1 G 13/00 (2006.01)

【F I】

A 0 1 G 13/02 B

A 0 1 G 13/00 3 0 2 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 6 月 5 日 (2007.6.5)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

長尺プラスチックフィルムの幅方向両端部付近に粘着層が設けられてなると共に、粘着層の内側に該粘着層に略平行に幅 3 mm 以上の強化層が形成されてなることを特徴とする植物栽培用の保護フィルム。

【請求項 2】

粘着層と強化層とが同一の粘着テープからなることを特徴とする請求項 1 記載の植物栽培用の保護フィルム。

【請求項 3】

長尺プラスチックフィルムにおいて、幅方向に折り込まれた折り込み部が長手方向に形成されていることを特徴とする請求項 1 ないし 2 記載の植物栽培用の保護フィルム。

【請求項 4】

長尺プラスチックフィルムの幅方向両端部付近に粘着層が設けられてなると共に、粘着層の内側に該粘着層に略平行に強化層が形成されてなることを特徴とする植物栽培用の保護フィルムの製造方法であって、巻重体からなる長尺プラスチックフィルムを巻きだしながら、粘着層用材料と強化層用材料とを一つの供給装置から同時に供給しながら上記フィルムに積層せしめることを特徴とする、植物栽培用の保護フィルムの製造方法。